

私にとっての金城学院 vol.01



どこにいても居心地がいい、
第2の家のような大学です。

金城学院大学
コミュニティ福祉学科4年
永井 麻友さん

金城学院大学
コミュニティ福祉学科3年
東條 里帆さん

大学に入って考え方が根本から
変わり、行動力がつきました。



Q & A

01 金城学院大学の魅力は何だと思いますか？

永井 女子大学であるところです。本音で話ができる仲間がたくさんできました。また校舎もとてもきれいで、どこにいても心地よく過ごせます。

東條 さまざまなことに挑戦できるところです。周りが女性ばかりの環境なので気兼ねなく気軽にチャレンジできるようになったと思います。

02 大学ではどのようなことを学ばれていますか？

永井 ゼミで離島の地域再生を学び、岡山・白石島の実習で提案活動を行いました。地域の人のお話を聞き、課題を見つけることは勉強になりました。

東條 地域福祉のゼミで夏に高山へ実習に行きます。リーダーとして責任を持って地域の人と交流し、ニーズを引き出したいと考えています。

03 これからの夢や展望を教えてください。

永井 フィールドワークで子どもや高齢者など多様な人々とのコミュニケーション力を養いました。その力を総合商社での仕事に活かしたいと思います。

東條 大学では社会の中で活躍する女性のすばらしさを学びました。私も努力と挑戦を続け、地域で輝き、社会に役立つ女性になりたいと考えています。

2016年度
聖句標語

『主はすべての国を超えて高くいまし
主の栄光は天を超えて輝く。』

旧約聖書 詩編 113編 4節

この聖句が入っている詩編113編は、神を讃美する祈りです。人を遥かに超えて存在される神が、一方で人を深く顧みられる、そこに真の神の姿があるということを言おうとしているのです。

詩編113編は、紀元前に祈られた言葉ですが、のちにキリスト教では、この神が、人類の救いのために、低きに下ってくださったのが、イエス・キリストの顕われであるととらえるようになりました。そういう意味で、キリスト教にとってとても大切な詩編なのです。

金城学院は、この天地を超えて高くいまし神を礎としています。今、世界が多文化の方向に進みつつある中で、国際関係は世界のあちこちにおいて緊張してきています。それだけに、国を超えて普遍的な平和が強く求められています。金城学院には、イエス・キリストに基盤をおいた、真に平和な世界を指し示す使命が与えられているのではないのでしょうか。

小室 尚子 (金城学院大学宗教主事)

| みどり野会 (同窓会) より |

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会で『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)旧約聖書詩篇第23篇から名付けられました

「主はわが牧者なり われ^{ぼく}乏^くしきことあらじ
主は我をみどりの野にふさせ いこいの水^{みづ}濱にともなひたまふ」
神さまによってこの学院に集められた私たちが
卒業後母校に集まりいこいの時を過ごす場という意味で
「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです

みどり野会からのお知らせ

召天者記念礼拝および恩師を偲ぶ会

■日 時 / 2016年10月8日(土) 10:00~12:00
■場 所 / エラ・ヒューストン記念礼拝堂
■礼 拝 / 金城学院宗教総主事 小室尚子先生
2015年7月~2016年6月までに亡くなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

大学ホームカミングデイ(大学主催)

■日 時 / 2016年10月8日(土) ※詳細未定(大学卒業生対象)

クリスマス讃美礼拝

■日 時 / 2016年12月10日(土) 10:00~
■場 所 / 中学校白百合館礼拝堂(駐車場は利用不可)
クリスマス讃美礼拝とオーボエ演奏会を予定しています。

◎お問合せはみどり野会事務局まで

本 部 TEL.052-931-4480(中学校白百合館1階)

分 室 TEL.052-798-0193(大学本部棟4階)

H P <http://www.kinjo-midorino.com>

※活動情報は会報「みどり野」をご覧ください